



林野図書資料館

林野庁図書館ニュース

発行：林野図書資料館
TEL : 03-3501-0964

令和5年度 森林・林業白書を公表 ～特集は「花粉と森林」！～

6月4日に令和5年度 森林・林業白書が閣議決定・公表されました。

特集は、「花粉と森林」をテーマとし、スギ等の花粉症が顕在化してきた経緯や、伐採・植替えの加速化や木材需要の拡大等によって将来的に花粉の飛散量を減らしていく花粉発生源対策の方向性、国民の皆様の多様なニーズに応える今後の森林整備の方向性等について理解を深めていただける内容となっています。

また、トピックスでは、令和5年度における特徴的な動きとして、「国民一人一人が、森を支える。森林環境税～森林環境税の課税開始と森林環境譲与税の取組状況～」、「合法伐採木材等をさらに広げるクリーンウッド法の改正」、「地域一体で取り組む「デジタル林業戦略拠点」がスタート」、「G7広島サミットにおいて持続可能な森林経営・木材利用に言及」、「令和6年能登半島地震による山地災害等への対応」を取り上げて紹介しています。

このほか、森林・林業・木材産業の動向について、全国各地の事例や様々な写真も交えて分かりやすくまとめています。



白書の挿絵には林野庁職員 平田美紗子のイラストが使用されています。



「森林・林業白書」説明会のご案内

参加費無料・事前登録制

最新白書について、特集の「花粉と森林」、令和5年度のトピックスや森林・林業・木材産業の動向を、写真や事例を交えながら林野庁の担当者が分かりやすくご説明します。ぜひご参加ください。

〈開催形式〉 対面・オンライン

〈日程〉 令和6年6～8月にかけて開催

※お住いの地域にかかわらず、どの回でも参加可能です。

白書の全文、概要、事例一覧、一括検索、説明会の詳細は
[こちら](#)



「林業漫画」活用事例のご紹介

林野図書資料館では、林野庁職員平田美紗子の描くイラストを活用し、国民の皆さまへの森林・林業・木材産業の普及・啓発に努めています。その一環として、イラストの利用を希望する教育機関や団体、個人の方等へ原画データの提供を行っております。

様々な場面で活用されている、その一部をご紹介します。

[道央森林整備事業協議会ホームページ](#)

会員事業体の担い手確保のため、森林・林業や具体的な作業を分かりやすく伝えるため、ホームページを制作・公開。その中で『人to木（ひとつき）』等のイラストを使用していただきました。

[道央森林整備事業協議会ホームページ](#)

[和の会\(WAC\)ポスター](#)

和の会(WAC)の活動が森林×脱炭素チャレンジ2023にてグランプリを受賞したことを受け、会員の皆さまに森林の循環利用とSDGsとの関係を改めて認識してもらうために作成したポスターに使用していただきました。



農林水産省・林野庁図書館

そうだ！図書館に行こう!!



森林・林業白書は、図書館で閲覧できます。

また、白書に関連する様々な書籍資料もあります。

この機会に、森林・林業・木材産業の動向について、理解を深めてみませんか？

ぜひ、図書館にお越しください。



※開館時間・休館日等については
[農林水産省図書館ホームページ](#)をご確認ください。



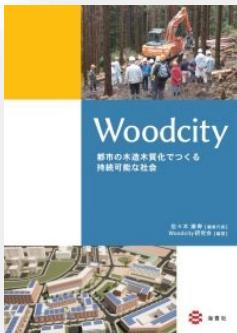


新着図書・注目図書のご案内



林野図書資料館は、林野行政・施策部門における専門図書館として、歴史的に貴重な明治・大正期の森林・林業・木材産業に関する資料から森林環境教育等にご活用いただけそうな図鑑や絵本等まで幅広く図書を備え、皆様のご利用をお待ちしております。新着図書や注目図書の一部をご紹介します。

Woodcity –都市の木造木質化でつくる持続可能な社会–



都市と森林が抱える諸問題の解決を目指して、都市環境、木造建築、森林資源、木材利用など多様な分野の専門家が提案する木造木質化都市 Woodcity。その環境効果や資源・材料の需給体制、人材育成、まちづくりなどを考察。

編 著: 佐々木康寿編集代表、
Woodcity研究会
出版社: 海青社 (2024年2月)

続 ことわざの生態学 森・人・環境考



古今東西の故事ことわざ、成句や慣用句等が、うまく言い表したり、連想される自然現象をモチーフに、森の自然のしくみと動き、森と人との付き合い、森を介した環境問題への提言などを綴ったユニークな読みもの。長年森林を相手にしてきた生態学者が趣味も交えて語る、森林科学論・森の雑記帳。

著 者: 只木 良也
出版社: 丸善出版 (2024年1月)

山村に住む、ある森林学者が考えたこと



林業を営む家に生まれ、現場の魅力や課題を間近にみる一方、京都大学教授という立場から、学問としても林業を見つめてきた著者が、京都ひいては日本の森林経営の現状と問題点について国際的な視点も交えつつ私見を語る一冊。

著 者: 岩井 吉彌
出版社: 大垣書店 (2021年5月)

森林・林業まんが・イラストをご活用ください！

こどもたちに森や林業のことを伝える教材として。
さまざまなイベントでの展示やパンフレットとして。
オフィスで、お店で、木材利用をお考えのみなさまへ。

森林や林業に興味を持っていただくきっかけづくりのひとつとして
どなたも自由にご利用いただけるコンテンツをご用意しております。
ぜひ、森林・林業まんがやイラストをご活用ください。
データを希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

林野庁図書館の林業漫画・イラストは[こちら](#)



森林業循環活用図(作: 林野庁職員 平田美紗子)

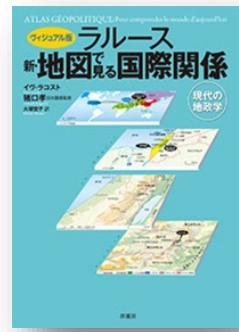
地域創生は文化の現場から始まる



「文化の現場」は従来の文化施設だけではなく、観光・産業振興、地域活性化・まちづくりなど地域のあらゆる分野に広がり、地方自治体における文化政策をめぐる状況は激変している。全国の現場を歩いてきた著者が、歴史・環境・食文化などの視点から、人材や官民協働のあり方に焦点を当て、よりすりの35事例を紹介。

著 者: 松本 茂章
出版社: 学芸出版社 (2024年2月)

ビジュアル版ラルース 新・地図で見る国際関係



おもに近年の地政学的大変化を反映したこの新版で、現代の主要な争点に対する独自のアプローチを提案。世界のさまざまな地域の縮尺の異なる地図を重ねおきするという有名なディアトープをさらに進化させ、それぞれの現象を互いに関連づけながら鋭く分析している。

著者: イヴ・ラコスト
監修: 猪口 孝 訳: 大塚 宏子
出版社: 原書房 (2023年11月)

ChatGPT×Windows Copilot実践PC仕事術



ビジネスにおいてもプライベートにおいても、当たり前の存在になるチャットAIの賢い使い方、頼り方を身に付けると同時に、注意点や限界を理解しておく必要があります。本書はチャットAI活用の入門書として、無料で使えるチャットAIの基本的な使い方から実務での活用法、気を付けたいポイントまで、豊富な実例とともに解説しています。

著 者: たてばやし 淳、五十嵐俊輔、石坂勇三、岡野幸治、田代祥吾、田村規雄、服部雅幸
出版社: 日経BP (2023年9月)

